

株式会社日本政策金融公庫御中

▲▲▲工業会

性能証明書発行番号

××××××××××

環境・エネルギー対策貸付制度に係る性能証明書

カテゴリー	空気調和設備
機器等・システム・技術名	遠赤外線利用暖房装置

機器等概要	製造メーカー名	〇〇製作所 株式会社
	製品名	遠赤外線ヒーター
	型番	××-××●●●●

事業概要	事業者名	株式会社〇〇〇〇
	設置場所	(事業所名) ▲▲事業所
		(所在地) 神奈川県横浜市中区●-●●-●●
機器等導入予定数	×	台

製造メーカー等から提出された内容について、
本製品は当団体が定める最新モデル省エネルギー機器等の要件を満たしていることを証明します。

平成 ●●年 ●●月 ●●日

〒●●●●-●●●●

東京都中央区銀座●-●●-●●

電話: ●●-●●●●-●●●●

会長 共創 太郎

工業会

本製品の性能証明書発行申請時に証明書発行団体に提出した内容に虚偽はありません。

平成 ●●年 ●●月 ●●日

製造メーカー等の名称

〇〇製作所 株式会社

製造メーカー等の所在地

神奈川県横浜市中区●-●●-●●

代表者氏名 環境 一之助 印

担当者氏名 環境 次郎

担当者連絡先(電話番号) ●●●●-●●●●-●●●●

(注) 本性能証明書は、環境・エネルギー対策貸付制度の対象の要件(同種の旧式設備に比べて年平均1%以上の省エネルギー効果が見込まれる最新式の設備であること)を満たしていることを証明するものです。

環境・エネルギー対策貸付制度に係るチェックリスト

	項目	詳細	製造メーカー等 記入欄	証明書 発行団体 チェック欄
該 当	が表 ある に記 載か	「補助対象カテゴリー表」に記載された 機器等か。	1. 該当 2. 非該当	
	「最 新モ デル」 に該 当す るか	当該機器等は、2005年1月1日以降に 販売が開始されたものであり、かつ販売 以降、当該機器等より新しい同種同用途 のモデルは販売されていない。	1. 該当 2. 非該当 販売開始年: 20●● 年	
	「省 エネ ルギ ー性 能1% 向上」 に該 当す るか	当該機器等の一代前のモデルと比較 して年平均1%以上の省エネルギー 性能向上を達成している。	1. 該当 2. 非該当	
要 件			比較 指標 (*)以下のいずれかの指標で比較。 <input checked="" type="checkbox"/> 新旧モデルのエネルギー原単位 <input type="checkbox"/> 新旧モデルのエネルギー使用効率 <input type="checkbox"/> 法律で定められた基準 (例えば、トップランナー等) <input type="checkbox"/> その他()	
			指標 数値 (一代前のモデル): ●●●●●●●● (当該機器等): ●●●●●●●●	
			能省 上エ 率ネ 性 年平均 ● %	
最新モデル省エネルギー機器等の当否			1. 該当 2. 非該当	

記入見本(説明入り)

株式会社日本政策金融公庫御中

証明書発行団体の名称を製造メーカー等が記載する。

△△工業会

性能証明書発行番号 XXXXXXXXXX

証明書発行団体が付番し、記載する。

(注) 当該欄に記載の設備と見積書が一致していること。

環境・エネルギー対策貸付制度に係る性能証明書

テ	ゴ	リ	ー	空調設備
器	等	・	シ	ステム
技	術	名		遠赤外線利用暖房装置
機 器 等 概 要	製	造	メ	ー
	カ	ー	名	〇〇製作所 株式会社
	製	品	名	遠赤外線ヒーター
	型	番		XX-XX●●●●

補助対象カテゴリ表の「カテゴリ」を記入する。

補助対象カテゴリ表の「機器等・システム・技術名」を記入する。

事 業 概 要	事	業	者	名	株式会社〇〇〇〇				
	設	置	場	所	(事業所名) ▲▲事業所 (所在地) 神奈川県横浜市中区●-●-●				
	機	器	等	導	入	予	定	数	〇〇

個人事業主の場合は、屋号・商号だけではなく事業者名を必ず併記する。

同じ型番の機器等の性能証明書を複数台同時申請する場合は、その予定数を記載することで、1枚の性能証明書でまとめて申請することができる。

点線枠範囲は証明書発行団体の記入欄となる。

製造メーカー等から提出された内容について、本製品は当団体が定める最新モデル省エネルギー機器等の要件を満たしていることを証明します。

平成 ●●年 ●●月 ●●日

〒●●●●-●●●●

東京都中央区銀座●-●-●

電話: ●●-●●●●-●●●●

△△工業会

会長 共創 太郎



本製品の性能証明書発行申請時に証明書発行団体に提出した内容に虚偽はありません。

平成 ●●年 ●●月 ●●日

製造メーカー等の名称

〇〇製作所 株式会社

製造メーカー等の所在地

神奈川県横浜南区●-●-●

代表者氏名 環境 一之助

印

性能証明書に関するご連絡窓口となる方の名前を記入する。

担当者氏名 環境 次郎

担当者連絡先(電話番号) ●●●-●●●-●●●●

組織による証明であることがわかる押印とする(担当者の私印などは認めない。)

(注) 本性能証明書は、環境・エネルギー対策貸付制度の対象の要件(同種の旧式設備に比べて年平均1%以上の省エネルギー効果が見込まれる最新式の設備であること)を満たしていることを証明するものです。

証明書発行団体の名称を製造メーカー等が記載する。

記入見本(説明入り)

△△工業会

性能証明書発行番号 ××××××××××

証明書発行団体が付番し、記載する。

環境・エネルギー対策貸付制度に係るチェックリスト

	項目	詳細	製造メーカー等 記入欄	証明書 発行団体 チェック欄	
該 当 要 件	が表 ある 記載 か	「補助対象カテゴリ表」に記載された 機器等である。	1. 該当 2. 非該当	✓	
	「最 新 モ デ ル」 に 該 当 す る か	当該機器等は、2005年1月1日以降に 販売が開始されたものであり、かつ販売 以降、当該機器等より新しい同種同用途 のモデルは販売されていない。	1. 該当 2. 非該当	✓	
			(当該機器等): 販売開始年: 20●● 年	✓	
	「省 エ ネ ル ギ ー 性 能 1 % 向 上」 に 該 当 す る か	当該機器等の一代前のモデルと比較 して年平均1%以上の省エネルギー 性能向上を達成している。	1. 該当 2. 非該当	✓	
			(一代前のモデル): 販売開始年: ●●●● 年	✓	
	比 較 指 標	当該機器等の一代前のモデルと比較 して年平均1%以上の省エネルギー 性能向上を達成している。	(*)以下のいずれかの指標で比較。 <input checked="" type="checkbox"/> 新旧モデルのエネルギー消費効率 <input type="checkbox"/> 新旧モデルのエネルギー原単位 <input type="checkbox"/> 法律で定められた基準 (例えば、トップランナー等) <input type="checkbox"/> その他()	✓	
			指標・ 数値	(当該機器等): ▲▲▲95%	✓
			(一代前のモデル): ▲▲▲90%	✓	
	能 自 上 エ ネ 率 性	年平均 ● %	✓		
	最新モデル省エネルギー機器等の当否	1. 該当 2. 非該当	✓		

年平均1%とは、例えば一代前のモデルが2010年発売で、最新モデルが2015年発売の場合、5%の省エネ性能向上率を有していることを言う。

上記すべて「1. 該当」にチェックが入る場合に限り、最新モデル省エネルギー機器等の当否が「1. 該当」となる。